

## 業 績

### 1. 論文

2022 年

井関博文、倉田浩充、主田英之、伊藤明日香、西村明儒：Kinect による小児の転倒の動作分析 犯罪学雑誌 88 (2): 30-37, 2022

佐藤雅浩、瀧口述弘、徳田光紀、庄本康治：非術側高強度高周波 TENS が大腿骨近位部骨折運動時痛に与える即自的影響～予備研究～ 物理療法科学 第 29 巻：65-71, 2022

米田美優、倉田浩充、吉見由衣、小松 南、小森梨絵、池田恵一、井関博文：肩関節周囲筋の整形外科的選択的痙性コントロール手術後に構音障害と嚥下障害に改善が認められた中心性胸髄崩壊症の 1 例 日摂食嚥下リハ会誌 26(3):208-214, 2022

## 2. 学会発表

2022 年

客野貴彦, 佐々木寛和, 田村昌久臣, 佐藤雅浩, 井関博文, 倉田浩充, 芝篤志:アテローム血栓性脳梗塞による左片麻痺に対し食事動作への課題指向型アプローチを実施した一症例～麻痺側上肢での食器操作の獲得を目指して～ 第 19 回徳島県作業療法士学会 1/23, 2022 web 学会

井関博文, 吉本美紀, 中村恵実子, 田淵葉月, 花本英美, 天野亜耶, 芝篤志, 倉田浩充, 日浅匡彦: COVID-19 の当院回復期リハビリテーション病棟への影響～コロナ禍における役割～ 回復期リハビリテーション病棟協会第 39 回研究大会 in 東京 2/4-5, 2022 東京

芝篤志, 倉田浩充, 井関博文, 吉本美紀, 中村恵実子, 田淵葉月, 佐坂徳浩, 日浅匡彦:回復期リハビリテーション病棟における急変例に対するチーム医療～重症誤嚥性肺炎の一例～ 回復期リハビリテーション病棟協会第 39 回研究大会 in 東京 2/4-5, 2022 東京

中村恵実子, 日浅匡彦, 倉田浩充, 芝篤志, 藤田和代, 田淵葉月, 横関千晴, 吉本美紀, 井関博文:おむつポリマークッション作成に伴うストレスの軽減を試みて～別素材での作成を比較・検討～ 回復期リハビリテーション病棟協会第 39 回研究大会 in 東京 2/4-5, 2022 東京

大幸美幸, 中村恵実子, 田淵葉月, 吉本美紀, 井関博文, 芝篤志, 伊藤祐司, 倉田浩充, 日浅匡彦:回復期リハビリテーション病棟における糖尿病療養指導士の役割～糖尿病を合併した脳梗塞症例を通して～ 回復期リハビリテーション病棟協会第 39 回研究大会 in 東京 2/4-5, 2022 東京

小松南, 倉田浩充, 米田美優, 小森梨絵, 中村恵実子, 井関博文, 吉本美紀, 日浅匡彦, 八木康公:気管切開から離脱し会話を再獲得できた重症脳出血の 1 症例 回復期リハビリテーション病棟協会第 39 回研究大会 in 東京 2/4-5, 2022 東京

佐藤雅弘, 芥川知彰, 瀧口述弘, 徳田光紀, 庄本康治:高強度高周波 TENS が大腿骨頸部骨折術後患者の歩行時痛及び歩行指標に与える影響 第 2 回日本物理療法研究会学術大会 2/19, 2022 web 学会

米田知記, 岡崎未来, 井関博文, 芝篤志, 神原保, 岸宏則, 倉田浩充:慢性心不全患者における代謝性アルカローシスの一例 6/11-12, 2022 沖縄

井関博文, 倉田浩充, 主田英之, 伊藤明日香, 徳永逸夫, 梅本ひとみ, 西村明儒:3 次元ビデオによる小児の転倒の動作解析 第 265 回徳島医学会学術集会 7/31, 2022 徳島

尾崎聖渚、井上貴史、松本佳久、井関博文、倉田浩充：合意目標設定により満足度の向上に繋がった症例～患者立脚評価 Hand20 を活用した介入～ 第 24 回徳島県慢性期医療学会 10/1-23, 2022 Web 学会

尾崎聖渚、枇杷谷優理、井上貴史、松本佳久、井関博文、倉田浩充：橈骨遠位端骨折患者に対する評価に Hand20 を活用する取り組みの検討 第 30 回日本慢性期医療学会 11/17-18, 2022 京都

田中歩、藤田和代、阿部さつき、井関博文、日浅匡彦：病棟間における業務上に生じる腰痛の実態調査 11/17-18, 2022 京都

田中友梨、芥川知彰、井関博文、芝篤志、倉田浩充、日浅匡彦：股関節術後患者の中殿筋に対するキネシオテーピングが歩行動揺に及ぼす影響 第 50 回四国理学療法士学会 11/27, 2022 徳島

佐藤雅浩、田中友梨、芥川知彰、井関博文：短時間の高強度 TENS が肩こりの自覚症状および筋硬度に与える即時的影響 第 50 回四国理学療法士学会 11/27, 2022 徳島

井関博文、吉本美紀、米田知記、中村恵実子、田口葉月、芝篤志、倉田浩充、日浅匡彦：新型コロナウイルス感染症が回復期リハビリテーション病棟に与えた影響～コロナ禍で得た教訓～ 第 5 回日本理学療法管理研究会学術大会 12/18, 2022 茨城